

新規事業採択時評価結果（平成15年度新規事業化箇所）

事業名 一般国道2号 <small>おかやましなிரிட்டたい</small> 岡山市内立体	事業区分 一般国道	事業主体 直轄								
起終点 自：岡山県岡山市洲崎 至：岡山県岡山市西市	延長 5.0km									
事業概要 一般国道2号は、大阪市を起点として瀬戸内海沿岸の主要都市を經由し北九州市に至る延長約690kmの主要幹線道路である。岡山市内立体は、岡山市洲崎から岡山市西市の延長5.0km間における主要交差点の立体化事業である。										
事業の目的、必要性 岡山市内立体は岡山市洲崎から岡山市西市間の混雑緩和（交通量1,013百台/日、混雑度1.93、渋滞長4,550m（通過時間26分））や、交通安全を確保（2箇所の事故多発地点、事故率125.5人/億台和）するとともに交通基盤の強化及び物流の効率化を図るものである。										
全体事業費 80億円	計画交通量 111,900台/日									
費用便益比 B/C 20.6	総費用 76億円 事業費：73億円 維持管理費：3億円	総便益 1,573億円 走行時間短縮便益：1,524億円 走行費用減少便益：40億円 交通事故減少便益：9億円								
基準年 平成15年										
事業の効果等 I-(2) 物流の効率化の支援・・・重要港湾岡山港へのアクセス強化 I-(3) 中心市街地の活性化・・・中心市街地へ至る現道の混雑度の改善 III-(2) 良好な環境の保全・形成・・・騒音レベル（夜間要請限度）の大幅超過を緩和など8項目に該当										
関係する地方公共団体等の意見 岡山県知事、岡山2号岡山バイパス建設促進期成同盟会等から度重なる要望を受けている。										
事業概要図										
<table border="1" style="font-size: small;"> <tr><td>—</td><td>供用中</td></tr> <tr><td>▨</td><td>新規事業箇所</td></tr> <tr><td>⋯</td><td>事業中</td></tr> <tr><td>●</td><td>主要渋滞ポイント</td></tr> </table>			—	供用中	▨	新規事業箇所	⋯	事業中	●	主要渋滞ポイント
—	供用中									
▨	新規事業箇所									
⋯	事業中									
●	主要渋滞ポイント									